

カップ用スリーワンモータ

保証書付

TYPE:DC1

取扱説明書

HEIDON
新東科学株式会社

もくじ

ページ

安全上のご注意	2
各部名称	3
設置方法	4
準備	5
操作方法	6
「故障かな？」と思ったら	7
仕様	7
保証とアフターサービス	8
保証書	8



- ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 万一故障の場合には、ご自分で分解されることなく、弊社へ修理をお申し付け下さい。
※お客様にて分解や不当な修理を行った場合は、保証が切れるだけでなく、故障や事故の原因になりますので、絶対に行わないで下さい。
- スリーワンモータはトルクが非常に強いので、容器を正しく固定し、容器が動き出したり、内容物がこぼれたりしないよう注意して使用して下さい。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。







This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用下さい。
本製品は業務用です。ご家庭での使用や子供が居るところでは使わないで下さい。





警告

この表示を無視して誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電しない また、物をのせたり、挟み込んだりしない (電源コードが破損し、火災や感電の原因になります) ■スリーワンモータは防爆モータではありません。危険雰囲気中での使用はしない (火災・感電・怪我の原因になります) ■攪拌中の回転部への接触はしない (怪我や火傷をするおそれがあります) ■回転部へ衣服や毛髪を近づけない (巻きこみにより怪我の原因となります) ■攪拌機、容器を適切に固定せずに使用しない (転倒したり怪我をするおそれがあります) 	 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電のおそれがあります) 	
	 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■改造や分解をしない (火災・感電・怪我の原因になります) 	 指示に従い 必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ■交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります) ■電源プラグについたほこりは清掃する (ほこりが付着すると漏電火災の原因になります) ■電源プラグはがたつきがないよう根元まで確実に差し込む (差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります) ■製品の取付等は取扱説明書通りに行う (製品が動き怪我をするおそれがあります) ■回転部へ巻きこみの恐れがある場合は必ず安全カバーを閉めてご使用下さい
	 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしない (ショートや感電のおそれがあります) 		 プラグを抜く

注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・絶縁計によるメガテストは行わないでください。回路の構成上、モータが故障します。 ・オーバーロード（過負荷状態）での連続攪拌は行わないでください。モータの寿命が著しく低下します。 ・コンセントの抜き差しによるON/OFFは行わないでください。 (必ずスイッチボリュームにてON/OFFを行ってください) ・攪拌中に安全カバーを開けたりカップホルダを動かしたりしないでください。 ・40℃以上の高温になるところや高湿度で使用しないでください。故障の原因となります。 ・スイッチボリュームや各種スイッチ類を堅い物等で操作しないで下さい。故障の原因となります。 ・スイッチボリュームは急激に操作しないでください。 	 接触禁止	<p>攪拌中に可動部へ指や物などを入れない (怪我をするおそれがあります。特に巻き込むおそれのある物にはご注意ください)</p>
		 指示に従い 必ず行う	<p>モータ本体を液中へ落としたり、モータに液体が掛かってしまった場合は、ただちに電源を抜き、点検修理にお出し下さい。 (乾燥させただけで電源を入れるのは危険ですのでおやめください) 取りはずし・組立て・お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)</p>
			 プラグを抜く

各部名称

本体



付属品

- 取扱説明書 (本書)



- カップホルダー

58 プレート



75 プレート

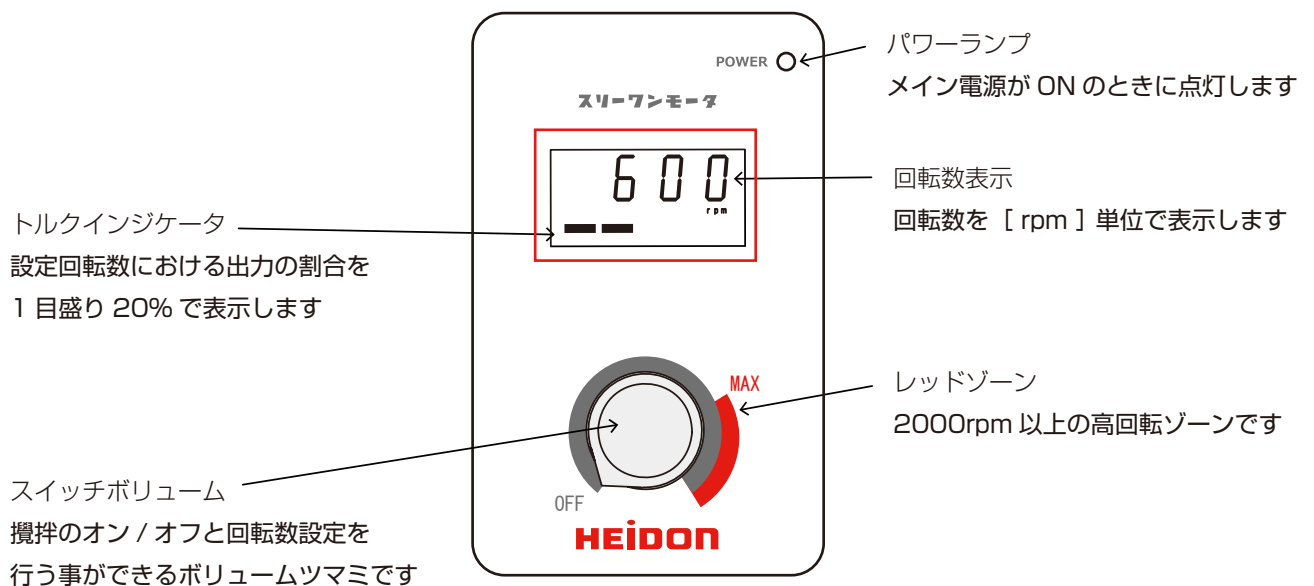
67 プレート

※名称の数字は内径を表します

- L レンチ



電装部



設置方法



設置完了イメージ図



設置場所についての注意事項
次のような場所への設置はしないでください

- ・可燃性ガス、腐食危険性ガスの発生している場所
- ・周囲温度が40℃以上になる場所
- ・振動の多い場所
- ・湿気の多い場所



水平な場所に設置してください

十分なスペースを空けて設置してください

準備

梱包箱からスリーワンモータ、カップホルダー、プレート、攪拌シャフト・翼を取り出してください

ご注意

取り出す際にコントローラの液晶パネル部分を持たないように気をつけてください。

本体を水平な場所に設置します。

水平な場所に本体を置きます。

1

この際4つのゴム足が浮いたりせず接地していることを確認してください。

ご注意

- 電源コードをゴム足で踏まない。
- 本体下部で電源コードを挟まない。

攪拌シャフト・翼を本体に取付けます。

安全カバーを開きます。

※安全カバーは向かって左側が開きます。

2

カップリングのネジを添付Lレンチで緩めます。

攪拌シャフト・翼をカップリングに突き当たるまで挿入します。

ネジをLレンチで締め攪拌シャフト・翼を固定します。

ご注意

- シャフト固定ネジは3箇所あります。
- 3箇所を均等に締め込んでください。
- シャフト振れの原因になります。

電源コードをコンセントに差し込みます。

本体背面にある電源コードをコンセントに差し込みます。

3

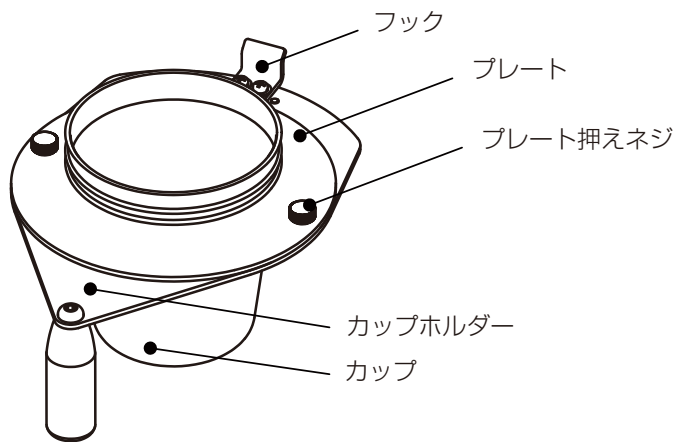


ご注意

- 必ず100Vに接続してください。
- 必ずアースしてください。

準備

カップホルダー



1. カップホルダーへプレートの取付け

カップホルダーへプレートを取り付ける

使用するカップにあったサイズのプレートを選択し、カップホルダーに取り付けます。
プレート押えネジでカップホルダーに固定します。

ご注意

- プレートが動かなくなるまでプレート押えネジで固定してください。
- プレートやカップホルダーのフチで手を切ったりしないように注意してください。

2. カップホルダーへカップの取付け

カップホルダーへカップを取り付ける

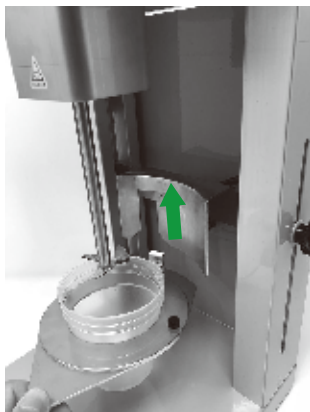
カップホルダーの上部よりプレートの穴にカップを入れます。
カップがホルダーに対して水平になっていることを確認します。

ご注意

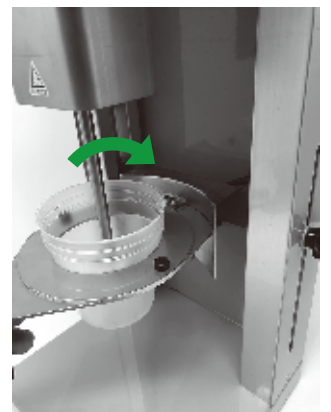
- 必ずカップが1/3以上プレートに入った状態になるようにプレートを選択してください。
- カップ形状によっては卓上に置いたときに不安定になりますので十分注意してください。

3. カップホルダーを本体に取り付け

カップホルダーを本体に取り付けます。



1. ホルダーベースのガイド部分にフックを入れてそのまま上面まで上げます。
2. ガイドに沿って右方向にホルダーをスライドさせて突き当ててロックします。
3. グラグラしないことが確認できたら手をはなし完了です



ご注意

- ホルダーが固定されていることを確認してください。**空回転防止センサーをフックが押している状態**
- 攪拌内容物がこぼれないように注意してください。

操作方法

2. 通常運転する

安全確認

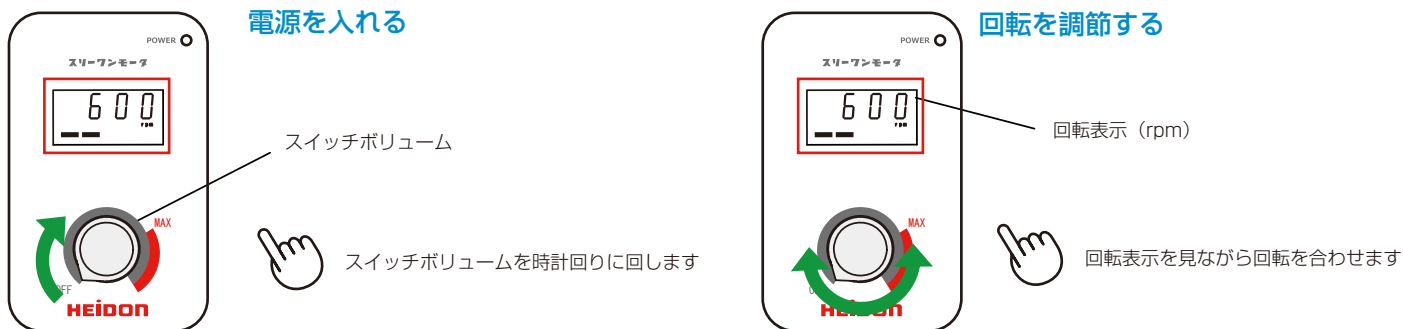
カップ、カップホルダー、シャフトの固定及び安全カバーが閉まっているかをもう一度確認してください。攪拌翼が槽内に接触しないか確認してください。また、液体が外に飛散しないか確認してください。

電装部スイッチボリュームを時計回りにゆっくり回して、回転を上げます。

最初は「カチッ」とするところまでで（約8時の位置）止めてください。

回転をはじめたところで、もう一度安全を確認してから徐々に回転数を上げてください。

液晶パネルの回転表示を見ながら任意の回転数にスイッチボリュームを操作して設定してください。



ご注意

- スリーワンモータはトルクが強いので、スイッチボリュームを急激に動かさないでください。
- 液晶パネルの回転表示だけでなく、液体の状態の変化にも注意してください。
- カップホルダーのフックが空回転防止センサーを押している状態でないと動作しません。

3. 停止する

電装部スイッチボリュームを反時計回りに回して、回転を止めます。

「カチッ」と音のするところまで回転させ、攪拌翼の停止、回転表示が消えた事を確認してください。



電源プラグをコンセントより抜いてください。



ご注意

- STOP位置にあっても通電している状態ですので、使用しないときは必ずメイン電源をOFFにしてください
- スイッチボリュームを過度に力を入れて回さないでください。【故障の原因となります】
- 電源プラグを触る場合は、濡れた手で触らないでください。【感電する恐れがあります】

「故障かな」と思ったら

次のような症状があれば下記の項目を点検して下さい。

点検処置をしても正常に動作しない場合は、販売店か弊社サービスまでご連絡をお願いします。

こんなとき	お調べ下さい
パネル表示に「Loc」と表示される	高粘度など回転が2分間以上拘束されるとLocマークが表示されます。電源を一度切り、再投入で復帰できます。
パネル表示に「Err1」と表示される	異常回転で一定以上の回転数に達した場合表示されます。電源を一度切り再投入で復帰できます。頻発するようであれば修理が必要です。
パネル表示に「-----」と表示される	サーマルプロテクタ（熱応動素子）が作動しています。過熱原因（高負荷高温など）を取り除き、電源をオフにして冷却のため30分以上経過してからご使用下さい。
ボリュームスイッチを入れても 攪拌（回転）しない	電源コードがコンセントに接続されていますか。 カップホルダーが正しくセットされ、空回転防止センサーをフックが 押している状態になっていますか。

仕様

モーター	DCブラシレスモータ フィードバック制御	安全装置	電流制限、空回転防止、加熱防止、安全カバー
		攪拌シャフト	φ8mm スリーワンモータ先端用攪拌翼使用可能
回転数	最小60～推奨最大2000rpm (最大3000rpm)	電源コード	2極接地プラグ付き コード長2m
		電源	100V 50/60Hz共用
トルク	10N・cm	外形寸法	W245×H220×D422mm
		重量	5Kg
表示	回転数・トルクインジケータ	付属品	カップホルダ、ファン翼、取扱説明書（本書）

アフターサービス

アフターサービスは、お買い上げの販社または下記弊社営業部にご相談下さい。

 使用方法・攪拌の相談 など

【営業部】

受付
時間



0120-474-606

●月曜～金曜：9:00～17:00（祝日、年末年始等を除く）

 修理品の送付先

【修理受付】

〒350-0406 埼玉県入間郡越生町堂山178-1
新東科学株式会社 おごせ工場 修理受付 宛
TEL 049-292-8510



「メールでのお問い合わせ」
などはホームページをご活用ください。



<http://www.heidon.co.jp/>

保証書

[持込修理]

本書は下記規定に基づき、お引き渡し日から1年間無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に正常なご使用状態で故障が発生した場合は販売日を証明するものをご提示の上、納入販社または弊社に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1. 本書記載の保証期間内に本取扱説明書の注意書きに従った正常なご使用状態での故障は無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - ・使用上の誤り、またはユーザー様による修理、改造による故障及び損傷
 - ・お引き渡し後の移動、落下などによる故障および損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
 - ・特殊な条件下（温湿度、雰囲気等）での使用による故障および損傷
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

新東科学株式会社

HEIDON 新東科学株式会社

本 社：〒101-0034 東京都千代田区神田東紺屋町27
TEL.03-3252-2791 FAX.03-3252-2792